

ADVC-1394
ユーザーズマニュアル
V1.0J

canopus

ご使用前に

■絵表示について

本製品を安全に正しくお使いいただくために、以下の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れのある内容を示しています。



注意

けがをしたり財産に損害を受ける恐れのある内容を示しています。



この記号はしてはいけないことを表しています。



この記号はしなければならないことを表しています。



この記号は気をつける必要があることを表しています。

■ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、カノープス株式会社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノープス株式会社

〒651-2241

神戸市西区室谷1-2-2

テクニカルサポート

TEL.078-992-6830

祝祭日および当社指定休日を除く月～金

10:00～12:00、13:00～17:00



警告



●製品のご利用についての注意事項

医療機器や人命に関わるシステムでは、絶対にご利用にならないでください。製品の性質上、これらのシステムへの導入は適しません。



●製品の取り付けおよび取り外しに関する注意事項

製品の取り付けおよび取り外しを行う場合必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切り、さらに電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。

パソコン本体および周辺機器の電源を入れたまま製品を取り付けたり取り外したりした場合、製品やパソコン本体、周辺機器および周辺機器に接続されている機器の一部が破壊される恐れがあります。また、パソコン本体および周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜かずにパソコン本体や周辺機器の筐体(電源ユニットなど)、機器の金属部分に触れた場合には感電する恐れがあります。



●静電気に関する注意事項

製品に静電気が流れると製品上の部品が破壊される恐れがあります。各コネクタや部品面には直接手を触れないでください。

静電気は衣服や人体からも発生します。製品に触れる前に、一旦接地された金属製のものに触れてください(体内の静電気を放電することになります)。



注意



●消費電流に関する注意事項

複数の拡張ボードをパソコンに取り付けるときは、ご購入製品を含めたすべての製品の消費電流の合計がパソコンの最大供給電流を超えていないことを必ず確認してください。全ボードの消費電流の合計がパソコンの最大供給電流を超えたりするなどの動作条件を満たさない環境で使用し続けると、システムが正常に動作しない場合やシステムに負荷がかかり、パソコンが故障する原因となる恐れがあります。

消費電流のわからない製品については、その製品の取扱説明書をご覧いただくか、メーカーに直接お問い合わせいただいております。



●他社製品と併用されるときの注意事項

他社製品と併用されるとご購入製品が正常に動作しないことがあり、そのためにシステムが本来の目的を達成することができないこともあります。あらかじめ、製品単体の環境で購入製品が正常に動作することをご確認ください。また、他社製品との併用によって購入製品が正常に動作しないのであれば、その他社製品と購入製品との併用はお止めください。



●その他の注意事項

製品は指定された位置に指示通り取り付けてください。指示通りに取り付けられていない場合、製品の金属部分とパソコンの金属部分が接触してショートするなどの要因で、製品やパソコン本体・周辺機器が破壊される恐れがあります。

製品を取り扱うときは手など皮膚を傷つけないよう十分にご注意ください。ハードウェアの仕様上、製品のパネル、コネクタ、エッジ、裏面は金属のピンが、突出していることがあります。製品を取り付けたり取り外したりするときは、製品全体を軽く包み込むようにお持ちください。

動作中の製品は熱により非常に熱くなります。長時間使用した製品に手を触れる際には、十分にご注意ください。



ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの事がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) カノープス、CANOPUS/カノープスおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。



表記について

- 本書では、ADVC-1394の装着と、インストール方法について説明しています。
- 本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイル・オンラインマニュアルも必ずお読みください。
- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書れています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。
- 本書ではMicrosoft® Windows® Millennium Edition operating system、Microsoft® Windows® 2000 operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP operating systemをWindows Me、Windows 2000、Windows XPと表記します。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラスト及び画面写真が異なる場合があります。



警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

ADVC-1394
 ユーザーズマニュアル
 Version 1.0J
 June 27,2002
 Copyright © 2002 Canopus Co., Ltd.
 All rights reserved.

目次

第1章 確認	1
はじめに.....	2
使用許諾契約書について	2
ご使用に当たっての留意事項	2
パッケージ内容の確認	2
■ ADVC-1394 同梱物	3
□ ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼保証書	4
当社ホームページについて	4
オンラインユーザー登録について	4
動作環境.....	5
ADVC-1394 の特長	6
映像と音がずれない「Locked Audio」.....	6
NTSC/PAL 両対応	6
オーディオモード	6
第2章 接続	9
各部の名称.....	10
トップビュー	10
ジャンパの説明	11
ボードの装着	12
ボードの装着 (ADVC-1394Bay を使用する場合)	13
■ ADVC-1394Bay 同梱物	13
第3章 インストール	17
ドライバのインストールと確認	18
■ ドライバのインストール (Windows Me の場合)	18
■ インストールの確認 (Windows Me の場合)	20
■ インストールの確認 (Windows 2000 の場合)	22
■ インストールの確認 (Windows XP の場合)	23

アプリケーションのインストール	24
■ ADVC-1394 controller のインストール	24
■ WinProducer 3 DVD のインストール	26
アプリケーションのアンインストール	29
■ ADVC-1394 controller のアンインストール	29
第 4 章 基本操作	31
アプリケーションの起動	32
■ ADVC-1394 controller の起動	32
■ ADVC-1394 controller の機能	32
■ WinProducer 3 DVD の起動とヘルプ	34
各部の名称と機能	35
ADVC-1394 ボードリアパネル	35
フロントビュー	37
アナログ映像をパソコンに取り込む	38
アナログビデオとパソコンを接続	38
アナログビデオの映像をパソコンに取り込む	38
アナログ映像を DV にダビング	39
アナログビデオと DV を接続	39
アナログビデオの映像を DV にダビング	39
IEEE1394 デバイスの接続	40
仕様	42

— 第 1 章 —

確 認



はじめに

使用許諾契約書について

ADVC-1394をご購入いただき、ありがとうございます。本製品をお使いいただくにあたって、まずはじめに付属しております『Support Service Manual』のソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。本製品に付属のソフトウェアをご利用いただくには、この使用許諾契約書の内容にご同意いただく必要があります。この使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がございましたら、本書以外のパッケージを開封せずに下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

このソフトウェア使用許諾契約は、お客様が『ディスクが入っている封筒』を開封された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

カノーブス カスタマーサポート

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2 カノーブス株式会社 カスタマーサポート宛

ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的及び当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。

CPUなどを定格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

パッケージ内容の確認

ADVC-1394のパッケージの中に次頁の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、下記カスタマーサポートまでご連絡ください。

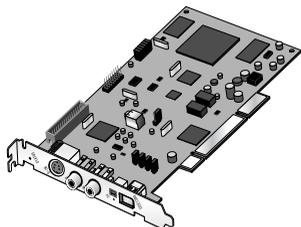
カノーブス カスタマーサポート

電話：078-992-5846

(※月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00 土日祝日および当社指定休日を除く)

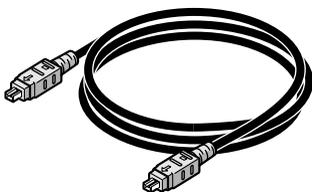
■ ADVC-1394 同梱物

□ ADVC-1394



□ DV ケーブル(4pin-4pin)

□ コンポジットビデオ接続アダプタ



□ ディスク

ADVC-1394をお使いいただくためのユーティリティが付属しています。これらは、封筒の中に収められています。この封筒を開封する前に、別途付属している『Support Service Manual』の中のソフトウェア使用許諾契約の項目をお読みください。

付属しているディスクについては、封筒内の『付属のメディア』をご参照ください。

□ マニュアル

- ・ ADVC-1394 ユーザーズマニュアル(本書)
- ・ Support Service Manual
- ・ WinProducer 3 DVD Installation Guide

□ ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼保証書

本製品に関するさまざまなサービスをお受けいただくために、ぜひユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録カードの各項目に必要な事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離して切手を貼らずにポストへ投函してください。切り離れたユーザー控えは、ご購入いただきました製品の所有者であることを証明するものになりますので、本書と併せて大切に保管してください。また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザー登録も承っております。詳しくはオンラインユーザー登録ページ(<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>)をご覧ください。

本製品の保証書は、ユーザー登録カード・ユーザー登録控えとの兼用となっています。ユーザー登録控え兼製品保証書は、製品の動作確認や修理をお受けいただく際に必要になります。

紛失された場合でも再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

=====**当社ホームページについて**=====

ADVC-1394をはじめとする当社最新情報をホームページ(<http://www.canopus.co.jp>)にて発信しています。最新のドライバ、ユーティリティ、製品マニュアル(PDF形式)、FAQなどを公開していますので、当社ホームページに是非アクセスいただき快適なパソコン環境を実現してください。

=====**オンラインユーザー登録について**=====

お客様がインターネットに接続できる環境であれば、ユーザー登録カードをご投函いただかなくとも当社ホームページ上でユーザー登録を行うことができます。オンラインユーザー登録ページ(<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>)にアクセスしていただき、是非ご登録ください。

動作環境

PC本体	PCIバススロット(PCI Ver. 2.1以上)とPentiumIII 600MHz以上(1GHz以上を推奨)またはこれと同等の互換 CPUを持つ PC/AT互換機。ただし、この条件に適合するすべての機種での動作を保証するものではありません。
メモリ	128MB以上(256MB以上を推奨)
ハードディスク	Ultra ATA 66以上の転送速度を持つもの(Ultra ATA 100以上を推奨)
CD-ROMドライブ	ソフトウェアのセットアップに必要です。(DVDオーサリングを行うには、DVD-Rドライブが必要です。)
ディスプレイカード	1024×768・HighColor以上の表示ができ、DirectDrawのオフスクリーン・オーバーレイ表示機能を持つもの(当社SPECTRAシリーズを推奨)
サウンドシステム	WAVドライバで動作し、アナログライン入力を持つもの(48kHz出力に対応するものを推奨)
対応OS	Microsoft® Windows® Me日本語版 Microsoft® Windows® 2000 Professional日本語版 Microsoft® Windows® XP Home/Professional日本語版

PCIバススロットを持ち、Mac OS 9以上を搭載するMacintoshでも使用できます。
(付属のソフトウェアやオプションのADVC-1394Bayは使用できません)

ADVC-1394 の特長

映像と音がずれない「Locked Audio」

本製品は音声を映像の速度に合わせて正確にデジタル化するLocked Audioを採用しました。映像と音声データをシンクロさせることにより、アナログ入力で音声が遅延することがありません。映画などの長時間のコンテンツをコンバートする場合も安心です。



Locked Audio機能はアナログからDVに変換する場合のみ有効です。DV-DVの接続時には機能しません。

NTSC/PAL 両対応

日本やアメリカで使われるNTSCだけでなく、ヨーロッパ等で使われるPALにも対応しています。



ADVC-1394は、NTSC/PALに対応していますが、NTSCからPAL、またその逆の変換はできません。

オーディオモード

オーディオモードを切り替えることができます。

48kHz16ビットモード

オーディオデータを48kHz16ビットのステレオ音声で記録します。

DATと同等の音質で記録することができます。

32kHz12ビットモード

32kHz12ビット4chの音声信号を持った記録モードです。

ADVC-1394の録音時では、メインの2chのみ記録し、サブの2chは無音となります。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送又はインターネット送信によって取得する映像・音声）を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的又は家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。



著作権保護機能について

コピーガード情報が付加されたデータが入力されると、輝度、コントラストの極端に下がったデータが出力され、STATUSのLEDが点灯します。

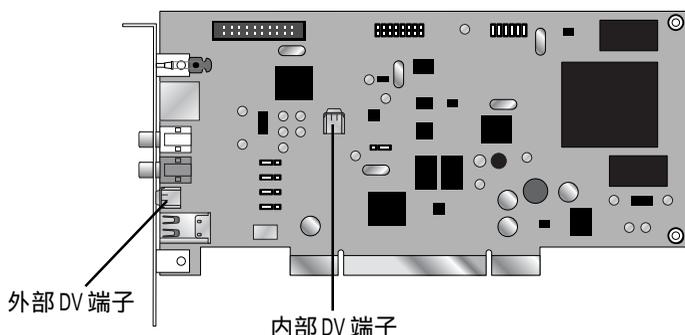
— 第 2 章 —

接 続



各部の名称

トップビュー



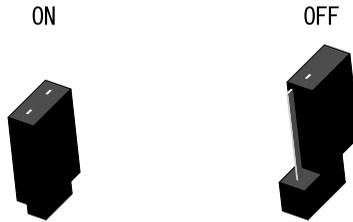
- ① 内部接続用DV端子(4pin)です。別売りのADVC-1394Bayとの接続に使用します。
- ② 別売りのADVC-1394Bayとの接続に使用します。
- ③ 使用する入出力端子(内部もしくは外部)の切り替え用ジャンパスイッチです。別売りのADVC-1394Bayと併用する場合は、J5～J8までを[2-3]ショート(デフォルトは[1-2]ショート)に設定していただく必要があります(内部DV端子、外部DV端子は排他的使用となります)。
- ④ 設定変更用ジャンパスイッチです。ショートさせている状態がONとなります(詳しくは次項の『ジャンパの説明』をご参照ください)。
- ⑤ J1pinが[1-2]ショート(デフォルト)で電源がON状態のDV機器と接続すると、メディアコンバータ機能(アナログからデジタル信号への変換)がキャンセルされます(デバイスマネージャーから[イメージングデバイス]の表示が消えます)。

J1pinが[2-3]ショートで上記の設定が無効になり、DV機器の接続を行ってもメディアコンバータ機能は無効になりません。ただし、この状態での動作はお使いのアプリケーションに依存しますのでアプリケーションごとに異なります。



ジャンパの説明

ジャンパの ON/OFF は下の図のような状態をいいます。



No.	MODE	ON	OFF
1	Video Format	NTSC	PAL
2	NTSC Setup Level	0 IRE	7.5 IRE
3	Locked Audio Mode	Locked	Unlocked
4	Audio Mode	48kHz 16bit	32kHz 12bit
5	Configuration Mode	Jumper	EEPROM
6	(Reserved)		

J4-SW1 VIDEO Format 設定

ビデオ信号形式を選択します。

ON:NTSC OFF:PAL

J4-SW2 NTSC Setup Level 設定

黒(セットアップ)レベルを選択します。

ON:0 IRE(日本) OFF:7.5 IRE(北米)

J4-SW3 Locked Audio Mode 設定

Locked Audio モードの有無を選択します。

ON:Locked OFF:Unlocked

J4-SW4 Audio Mode 設定

オーディオ周波数を選択します。

ON:48kHz 16bit OFF:32kHz 12bit

J4-SW5 モードの切り替え設定

ボード上の Jumper 設定もしくはユーティリティソフトウェアによる設定のどちらを有効にするか選択します。

ON:Jumper OFF:EEPROM(ユーティリティソフトによる設定を有効)

ボードの装着

1

パソコンを終了して電源を切ってください。

2

電源ケーブルを取り外してください。

3

パソコンのカバーを取り外してください。

→ 取り外し方については、パソコン本体に付属のマニュアルをご参照ください。

4

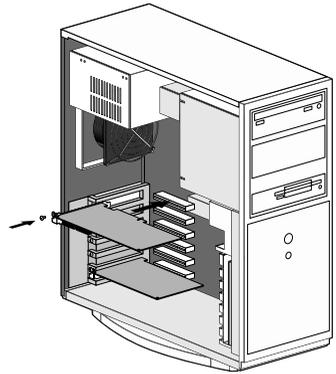
装着を予定しているPCI スロットのカバーを取り外してください。

→ 取り外したねじは、後の手順で再利用しますのでなくさないようにご注意ください。

5

ADVC-1394 を PCI スロットに装着してください。

→ ADVC-1394 は通常簡単にスロットに差し込むことができます。何かに引っかかってうまく差し込むことができない場合には、無理に押し込まないようにしてください。この場合、ADVC-1394 をいったん取り外して、引っかかりの原因を確認してください。また、違うスロットへの装着を試してください。



6

手順4で取り外したねじを使用して、ADVC-1394のスロットカバーを固定してください。

7

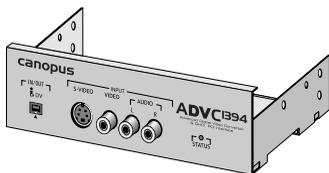
パソコンのカバーを閉じ、取り外したケーブル類を接続してください。

ボードの装着 (ADVC-1394Bay を使用する場合)

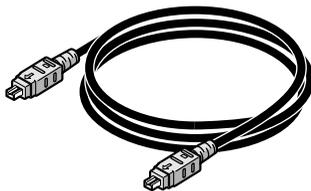
ADVC-1394Bay は、ADVC-1394 とビデオ機器との接続をパソコンの前面で行うために、パソコンの 5 インチベイに装着して使用するオプションユニット (別売) です。

■ ADVC-1394Bay 同梱物

ADVC-1394Bay



DV ケーブル (4pin-4pin)



内部接続ケーブル



ADVC-1394Bay 取り付けねじ



1

パソコンを終了して電源を切ってください。

2

電源ケーブルを取り外してください。

3

パソコンのカバーを取り外してください。

→ 取り外し方については、パソコン本体に付属のマニュアルをご参照ください。

4

装着を予定している PCI スロットのカバーを取り外してください。

→ 取り外したねじは、後の手順で再利用しますのでなくさないようにご注意ください。

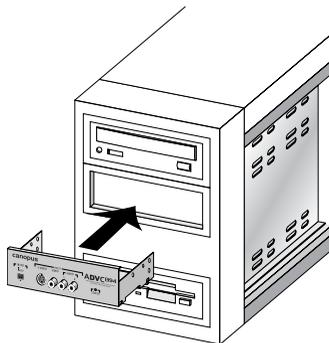
5

ADVC-1394Bay を装着する 5 インチベイのカバーを取り外してください。

→ 取り外し方については、パソコン本体に付属のマニュアルをご参照ください。

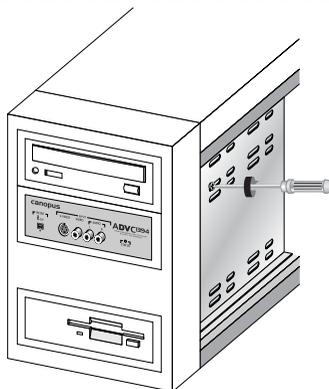
6

ADVC-1394Bay を 5 インチベイに挿入します。



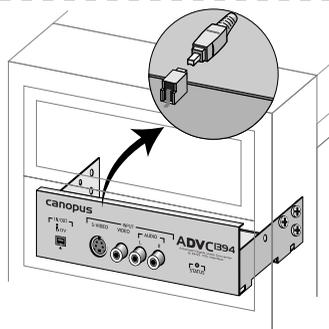
7

付属のねじ 4 本を使って ADVC-1394Bay をパソコンの筐体に固定します。



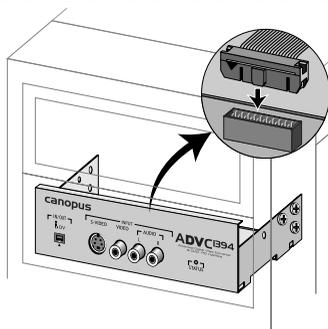
8

付属の DV ケーブルを接続します。

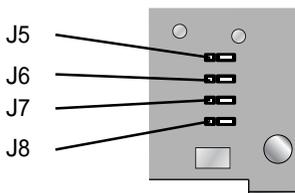


9

付属の内部接続ケーブルを接続します。

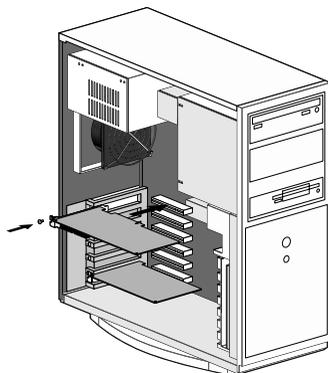


ADVC-1394Bayと接続する前に p. 10 参照して ADVC-1394 の J5 ~ J8 のジャンパの設定を必ず行ってください ([2-3] ショートに設定します)。

**10**

ADVC-1394 を PCI スロットに装着してください。

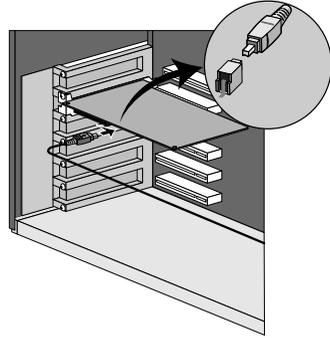
→ ADVC-1394 は通常簡単にスロットに差し込むことができます。何かに引っかかってうまく差し込むことができない場合には、無理に押し込まないようにしてください。この場合、ADVC-1394 をいったん取り外して、引っかかるの原因を確認してください。また、違うスロットへの装着を試してください。

**11**

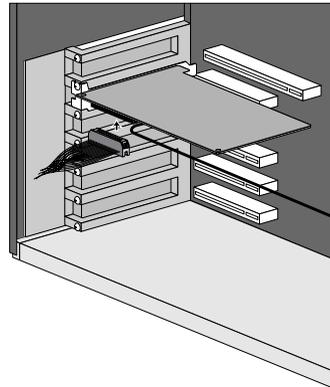
手順4で取り外したねじを使用して、ADVC-1394のスロットカバーを固定してください。

12

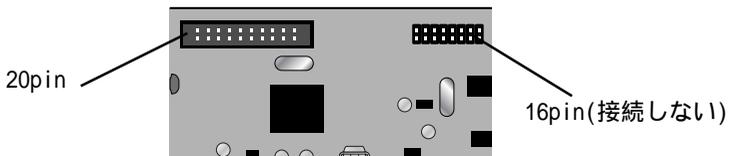
ADVC-1394のボード上にあるDVコネクタと、ADVC-1394Bayに接続したDVケーブルを接続します。

**13**

ADVC-1394のボード上にある20pinコネクタと、ADVC-1394Bayに接続した内部接続ケーブルを接続します。



ADVC-1394Bayに接続した内部接続ケーブルを、ADVC-1394ボード上の20pinコネクタのとなりにある16pinコネクタに接続しないでください。破損の恐れがあります。

**14**

パソコンのカバーを閉じ、取り外したケーブル類を接続してください。

— 第 3 章 —

インストール



ドライバのインストールと確認

ADVC-1394装着後、パソコンを起動すると自動的にドライバのインストールを行います。インストール後、ドライバが正常にインストールされたかどうか確認してください。Windows Me 環境ではADVC-1394 装着後、ドライバのインストール画面が表示されますので、以下の手順でインストール作業を行ってください。

Windows 2000/Windows XPでは自動的にドライバのインストールが行われます。

■ ドライバのインストール(Windows Me の場合)

1

ADVC-1394 装着後、パソコンを起動すると、新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。[適切なドライバを自動的に検索する]にチェックを付け、[次へ]をクリックします。



2

[完了]をクリックします。



3

[適切なドライバを自動的に検索する]にチェックを付け、[次へ]をクリックします。



4

[完了]をクリックします。





手順④で[完了]をクリックした後、バージョンの競合ウィンドウが数回表示されることがあります。このときは[はい]をクリックしてください。



5

パソコンの再起動を要求してきますので、[はい]をクリックしてください。



■ インストールの確認(Windows Meの場合)

1

[スタート]メニューから[設定]→[コントロールパネル]へ進み、[システム]のアイコンをダブルクリックしてください。

→ [システムのプロパティ]が表示されます。

2

システムのプロパティの[デバイス マネージャ]タブを選択し、[種類別に表示]のラジオボタンにチェックが入っていることを確認してください。

※ 画面の構成は、お使いの環境により異なります。



3

[1394バスコントローラ]をダブルクリックしてください。

→ [NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]と表示されていることを確認してください。

→ [NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]の頭に『!』や『×』のマークが表示されている場合、ADVC-1394 が正常にインストールされていません。

※ ボードの差し位置の変更などをお試しください。



4

[AVCデバイスクラス]が表示されていることを確認します。

※ 表示されていない場合は、ボードの差し位置の変更などをお試しください。



5

[イメージングデバイス]が表示されていることを確認します。

※ 表示されていない場合は、ボードの差し位置の変更などをお試しください。



■ インストールの確認(Windows 2000 の場合)

1

[スタート]メニューから[設定]→[コントロールパネル]へ進み、[システム]のアイコンをダブルクリックしてください。

→ [システムのプロパティ]が表示されます。[ハードウェア]タブを選択し、[デバイス マネージャ]をクリックしてください。



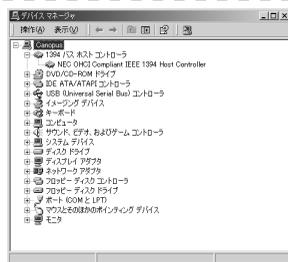
2

[1394バスホストコントローラ]をダブルクリックしてください。

→ [NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]と表示されていることを確認してください。

→ [NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]の頭に『!』や『×』のマークが表示されている場合、ADVC-1394が正常にインストールされていません。

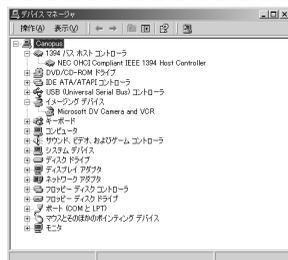
- ※ ボードの差し位置の変更などをお試しください。
- ※ 画面の構成は、お使いの環境によって異なります。



3

[イメージングデバイス]が表示されていることを確認します。

- ※ 表示されていない場合は、ボードの差し位置の変更などをお試しください。



■ インストールの確認(Windows XPの場合)

1

[スタート]メニューの[コントロールパネル]から[パフォーマンスとメンテナンス]へ進み、[コンピュータの基本的な情報を表示する]を選択してください。もしくは[スタート]メニューのマイコンピュータ上で右クリックし、[プロパティ]を選択してください。

2

[ハードウェア]タブを選択し、[デバイス マネージャ]をクリックしてください。



3

[1394バスホストコントローラ]をダブルクリックしてください。

→ [NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]と表示されていることを確認してください。

→ [NEC OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]の頭に『!』や『×』のマークが表示されている場合、ADVC-1394が正常にインストールされていません。

※ ボードの差し位置の変更などをお試しください。

※ 画面の構成は、お使いの環境によって異なります。



4

[イメージングデバイス]、[ネットワークアダプタ]→[1394ネットアダプタ]が表示されていることを確認します。

※ 表示されていない場合は、ボードの差し位置の変更などをお試しください。



アプリケーションのインストール

■ ADVC-1394 controller のインストール

1

『ADVC-1394 CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。

2

CD-ROMの自動再生設定を行っている場合は、自動的に launcher が起動します。

→ launcher が起動しない場合は、『ADVC-1394 CD』内の [launch.exe] をダブルクリックしてください。



3

launcher から [Install ADVC-1394 controller] の左の円をクリックしてください。

4

[次へ] をクリックしてください。

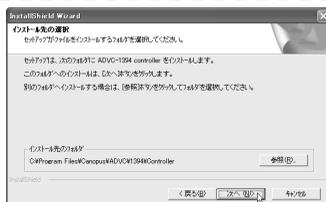


5

[次へ] をクリックしてください。

※ インストール先フォルダを変更する場合には、[参照] をクリックし、インストールするフォルダを選択するが、フォルダ名を直接入力してください。

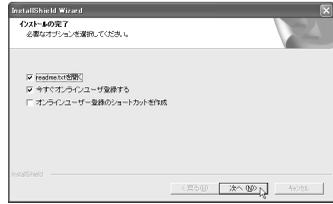
→ ファイルのコピーを開始します。



6

[次へ]をクリックしてください。

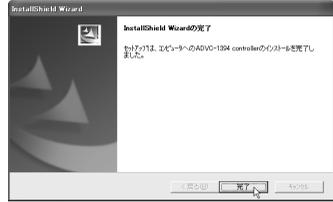
→ readme.txtには、マニュアルに記載されていない事項が記載されている場合がありますので、インストール時には必ずご覧ください。



7

[完了]をクリックしてください。

→ ADVC-1394 controllerのインストールは完了です。



■ WinProducer 3 DVD のインストール

1

『ADVC-1394 CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。

2

CD-ROMの自動再生設定を行っている場合は、自動的にlauncherが起動します。

→ launcherが起動しない場合は、『ADVC-1394 CD』内の[launch.exe]をダブルクリックしてください。



3

launcherから[Install WinProducer]の右の円をクリックしてください。



Windows Me/Windows 2000環境においてDirectX8.1以降がインストールされていない場合にはDirectX8.1のインストーラーが起動します。セットアップを確認するダイアログが表示されますので[はい]をクリックするとDirectX8.1のセットアップを開始します(WinProducer 3 DVDの動作にはDirectX8.1のインストールが必要です)。また、すでにDirectX8.1がインストールされている場合は手順へ進みます。

4

[次へ]をクリックしてください。



5

使用許諾契約が表示されますので、内容をよくお読みの上、同意される場合のみ[はい]をクリックしてください。

使用許諾契約に同意されない場合は、インストール作業を中断し、当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

- ※ 使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。



6

名前、所属名および15桁のシリアル番号をキー入力し、[次へ]をクリックします。

- ※ シリアル番号は、ADVC-1394のCD-ROMが入っているケース裏面に記載されています。
- ※ 0(ゼロ)とO(オー)、1(アイ)とI(イチ)など似ている文字があります。シリアルナンバーが誤っているというメッセージが表示された場合には、これらの文字を確認してください。



ユーザー登録カードに添付されている番号と、シリアル番号シールは別のものでありますので間違いのないようご注意ください。インストールには、ADVC-1394 CDが入ったCD-ROMケース裏面に記載されている SERIAL NO: を必ずご使用ください。バージョンアップや再インストール等でシリアル番号は、今後も必要となりますので、シリアル番号(SERIAL NO:)が記載されたケースは絶対に捨てないでください。

7

インストール先のドライブ、フォルダ名を指定します。通常は変更する必要はありませんので、[次へ]をクリックします。

- ※ インストール先のドライブ、フォルダ名を変更したい場合は、[参照]をクリックして変更したいドライブ、フォルダ名を指定してから[次へ]をクリックしてください。



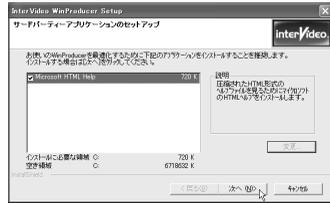
8

スタートメニューへの登録先を指定します。通常は変更する必要はありませんので、そのまま[次へ]をクリックします。



9

お使いの環境にあわせて、インストールオプションを選択してください。[次へ]をクリックします。



10

[はい、直ちにコンピュータを再起動します。]にチェックを付け、[完了]をクリックします。

→ WinProducer 3 DVDのインストールは完了です。



アプリケーションのアンインストール

■ ADVC-1394 controller のアンインストール

アプリケーションを使用しなくなった場合、アンインストールすることができます。アプリケーションのアップデートを行う場合は、アンインストール後に新しいアプリケーションのインストールを行うようにしてください。ここでは、Windows XP 環境での手順を例として説明します。

1

スタートメニューから[マイコンピュータ]へ進み、システムのタスクバーから[プログラムの追加と削除]を選択します。

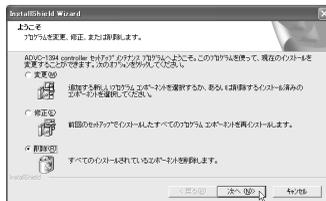
2

削除できるソフトウェアの一覧が表示されますので、[ADVC-1394 controller]を選択し、[変更と削除]をクリックしてください。



3

[削除]を選択し、[次へ]をクリックします。



4

ファイル削除確認のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックしてください。



5

メンテナンス完了のダイアログが表示されますので、[完了]をクリックしてください。



— 第 4 章 —

基本操作



アプリケーションの起動

■ ADVC-1394 controller の起動

ADVC-1394ボード上のジャンパ設定により、アプリケーションソフトウェアによる設定変更が可能になります(ジャンパ設定についてはP.11『ジャンパの説明』をご参照ください)。ここでは、Windows XP環境での設定を例に説明します。



ジャンパがデフォルト(J1 が[1-2]ショート)状態の時に、DV 機器が接続されて電源がONの時にはADVC-1394 controller は起動しません。

1

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Canopus ADVC-1394]と進み、[ADVC-1394 controller]を選択してください。

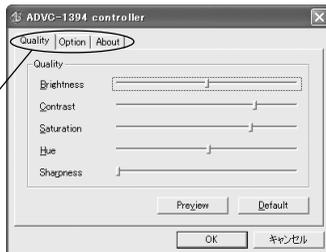
※ Windows Me/Windows 2000環境では、[すべてのプログラム]の部分が[プログラム]と表示されます。

2

ADVC-1394 controller が起動します。

→ タブの切り替えにより、以下の設定画面が表示されます。

タブ



■ ADVC-1394 controller の機能

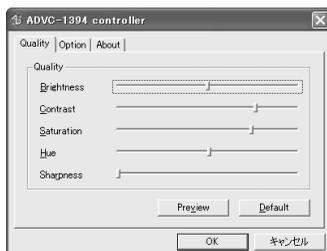
ADVC-1394ボード上のジャンパ設定により、アプリケーションソフトウェアによる設定変更が可能になります(ジャンパ設定についてはP.11『ジャンパの説明』をご参照ください)。



NTSC/PAL の設定の変更をおこなった場合は[OK]をクリックした後、パソコンの電源を切ってください。その後パソコンの電源を入れなおしてください(パソコンの再起動では設定が反映されませんのでご注意ください)。

[Quality]タブ

Brightness (明るさ)、Contrast (明暗)、Saturation (彩度)、Hue (色相)、Sharpness (シャープネス)を調整します。ここで設定された内容は、キャプチャ時に反映されます。



Preview

プレビュー画面を表示します。

※ 他のDirectXを使用するアプリケーションが起動中のときはプレビュー表示ができないことがあります。

Default

初期値に設定を戻します。

[Option]タブ

ADVC-1394ボード上のJ4ジャンパSW-5が[EEPROM]に設定されている場合に、オプションの変更をアプリケーションにて行うことができます。



Preview

プレビュー画面を表示します。

※ 他のDirectXを使用するアプリケーションが起動中のときはプレビュー表示ができないことがあります。

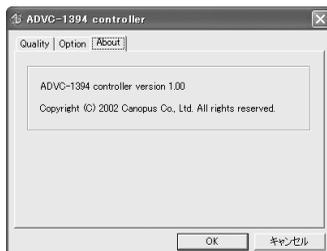
Default

初期値に設定を戻します。

※ optionタブ内に『ジャンパの設定が有効です』と表示されている時は、ボード上のジャンパの設定が有効となっています。ジャンパの設定もしくは、アプリケーションソフトによる設定のどちらを有効にするかは、ADVC-1394ボード上のジャンパによって選択することができます(p. 11 参照)。

[About]タブ

バージョン情報を表示します。



■ WinProducer 3 DVDの起動とヘルプ

WinProducerの機能および操作については、WinProducer 3 DVDのオンラインヘルプをご活用ください。ここでは、Windows XP環境での設定を例に説明します。

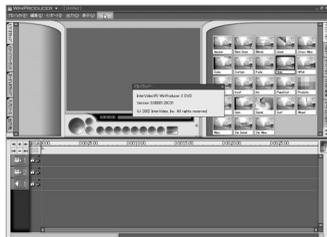
1

[スタート]→[すべてのプログラム]→[InterVideo WinProducer]と進み、[InterVideo WinProducer]を選択するか、デスクトップ上のInterVideo WinProducerアイコンをダブルクリックしてください。

※ Windows Me/Windows 2000環境では、[すべてのプログラム]の部分が[プログラム]と表示されます。

2

メイン画面が起動しますので、メニューバーにある[ヘルプ]をクリックします。



3

[トピックの検索]をクリックします。



4

オンラインヘルプが起動します。

→ ヘルプの参照方法を変更する場合は、左側のフレーム内にあるタブ部分(例: 目次 / キーワード / 検索)をクリックし、切り替えます。

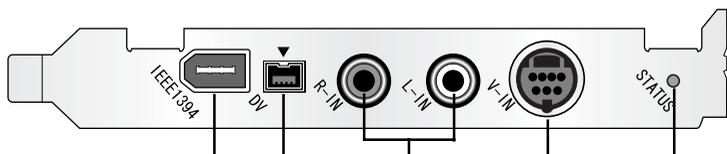


ここをクリックします。

各部の名称と機能

ADVC-1394 ボードリアパネル

ADVC-1394ボードのリアパネルには、以下のような接続端子およびインジケータ類があります。



① **IEEE1394**

IEEE1394 端子です。IEEE1394 規格に準拠したハードディスクやイメージスキャナを接続することができます。

② **DV IN/OUT**

DV 端子(4pin)です。

③ **AUDIO IN L/R**

アナログオーディオ入力端子(L・左/R・右)です。

④ **V-IN**

S ビデオ入力端子です。コンポジットビデオ入力を行う場合は、付属のコンポジットビデオ接続アダプタを使用します。

⑤ **STATUS ランプ**

長く点灯するときはコピーガード情報を検知していることを表し、短く点滅するときは設定値保存用の EEPROM にアクセス中を表しています。



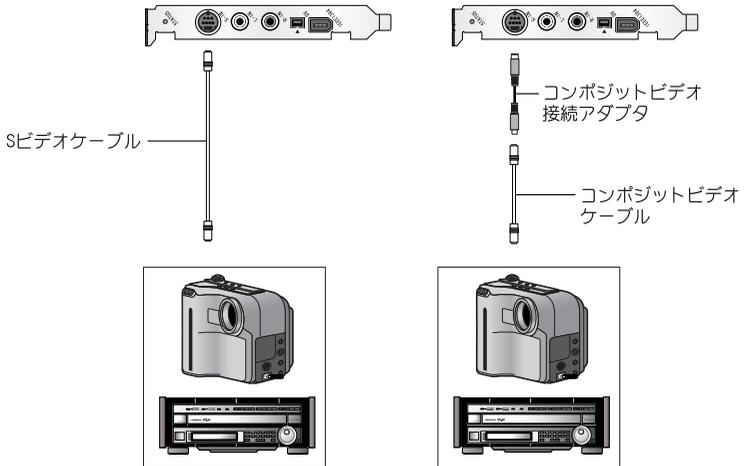
ADVC-1394Bay (オプションユニット / 別売) 使用時のご注意

ADVC-1394Bay 接続時には、ADVC-1394 ボードのリアパネルにある IEEE1394 端子以外の端子は使用できません(ADVC-1394 ボード側もしくは ADVC-1394Bay 側のいずれかは排他的に使用となります)。



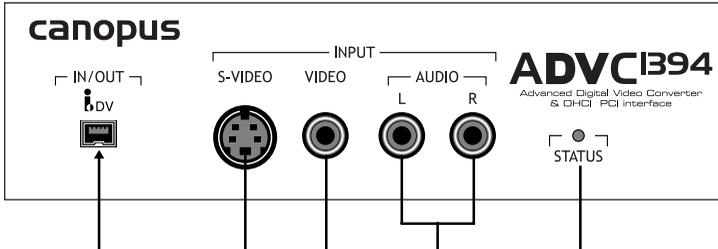
ビデオ入力端子の接続

外部ビデオ機器の出力を録画したい場合には、Sビデオケーブルもしくはコンポジットビデオケーブルを使用して、ADVC-1394のV-IN端子と接続を行います。コンポジット入力する場合は、同梱のコンポジットビデオ接続アダプタを使用します。Sビデオケーブルおよびコンポジットビデオケーブルは本製品に付属していませんので、別途ご用意ください。



フロントビュー

別売のADVC-1394Bayのフロントパネルには、以下のような接続端子およびインジケータ類があります。



① **DV IN/OUT**

DV 端子 (4pin) です。

② **S-VIDEO IN**

S ビデオ入力端子です。

③ **VIDEO IN**

コンポジットビデオ入力端子です。

④ **AUDIO IN L/R**

アナログオーディオ入力端子 (L = 左 / R = 右) です。

⑤ **STATUS ランプ**

長く点灯するときはコピーガード情報を検知していることを表し、短く点滅するときはデータの受け渡し、設定変更中を表しています



アナログ信号入力時は、S 端子接続が優先になります。



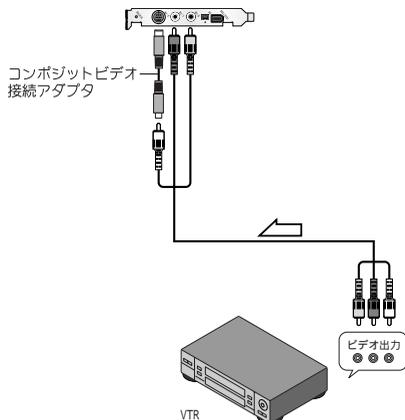
ADVC-1394Bay (オプションユニット / 別売) 使用時のご注意

ADVC-1394Bay 接続時には、ADVC-1394 ボードのリアパネルにある IEEE1394 端子以外の端子は使用できません (ADVC-1394 ボード側もしくは ADVC-1394Bay 側のいずれかは排他的に使用となります)。

アナログ映像をパソコンに取り込む

アナログビデオとパソコンを接続

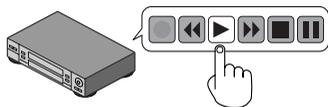
図のようにビデオと ADVC-1394 を接続します。



アナログビデオの映像をパソコンに取り込む

1

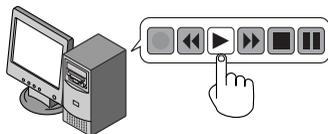
アナログビデオで取り込みたい映像を再生します。



2

パソコンでデッキコントロールの再生を押します。

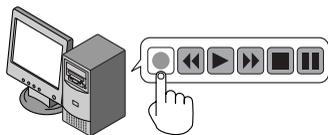
→ アナログデータの DV コンパートを開始します。



3

パソコンで映像をキャプチャします。

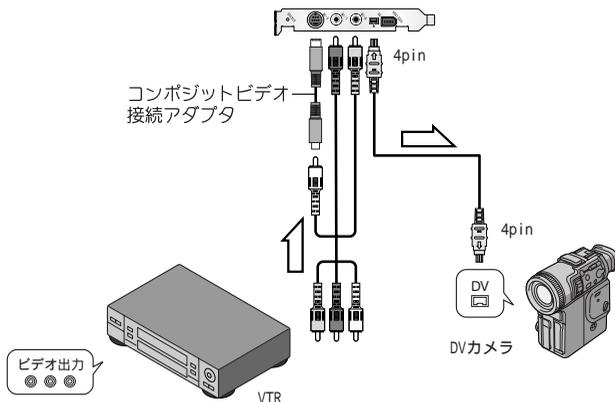
→ パソコンで映像をキャプチャする方法については、パソコンでお使いになるソフトウェアの取扱説明書をご参照ください。



アナログ映像を DV にダビング

アナログビデオと DV を接続

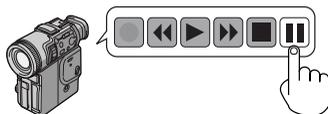
図のようにビデオと ADVC-1394 を接続します。この機能を使用するには ADVC-1394 上にあるジャンパの設定を変更する必要があります (J1pin を [2-3] ショートに設定、P. 10 参照)。



アナログビデオの映像を DV にダビング

1

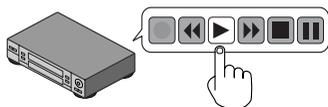
DV をデッキモード (VTR) で録画一時停止の状態にしておきます。



2

アナログビデオでダビングしたい映像を再生します。

※ DV カメラにダビングしたい映像がプレビューされているか確認してください。



3

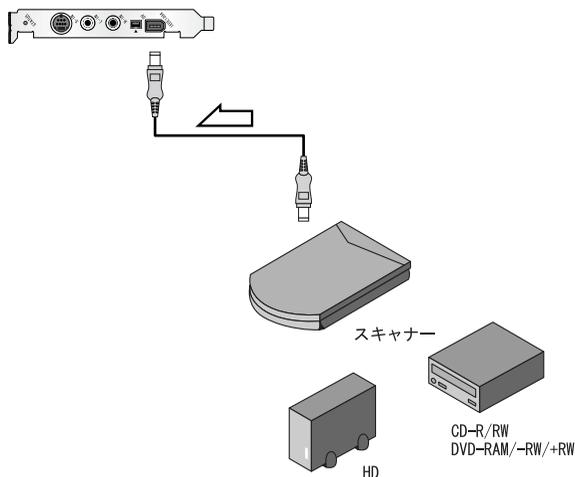
DV の録画一時停止を解除します。

→ アナログ映像が DV にダビングされます。

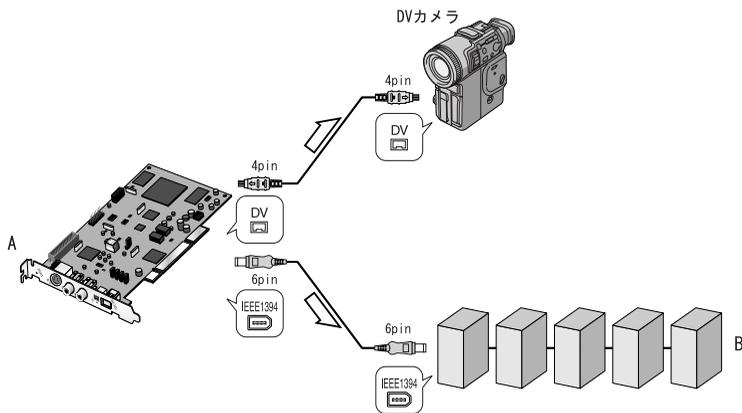


IEEE1394 デバイスの接続

IEEE1394 に準拠したデバイスを接続することができます。



IEEE1394を利用して以下の図のように接続することができます。接続可能な機器の台数はハブ使用時で最大63台(メディアコンバート部を1つ含む)です。機器間のケーブル長は最長4.5m、両端までの最長ケーブル長72m(4.5×16本)です。



最大17台
両端の機器間(機器Aから機器Bまで)のケーブル長、最長72m(機器は17台)まで



IEEE1394 対応のストレージ機器について

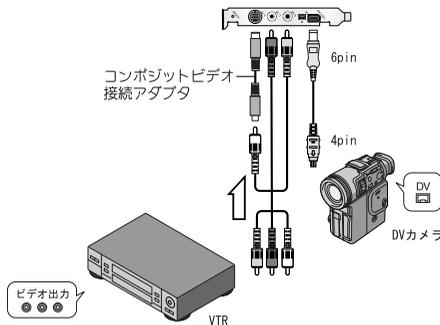
IEEE1394 ストレージ機器の接続や取り外しおよび使用方法についてはストレージ機器に付属の取扱説明書をご参照ください。誤って使用されると、ストレージ機器やディスクの破損、データの消失、Windows の正常動作に影響をおよぼす場合があります。

- ・ストレージ機器の電源を切った状態でボードに接続すると、機器を認識しないなど正常に動作しない場合があります。必ずストレージ機器の電源を入れた後に接続してください。
- ・ストレージ機器の動作中に、ケーブルの取り外しや電源を切ったりしないでください。
- ・ストレージ機器を含む複数の IEEE1394 機器をボードに接続した場合には、他の機器の動作中に動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ったりしないでください。
- ・IEEE1394 機器の動作中に他の IEEE1394 機器を接続しないでください。正常動作に影響をおよぼす場合があります。

※ストレージ機器を含む IEEE1394 機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、一度ケーブルを抜いてから IEEE1394 機器の電源を入れなおし、IEEE1394 機器の電源を入れた状態で再接続をお試しください。また、各 IEEE1394 機器に付属の取扱説明書も必ずご参照ください。



図のように ADVC-1394 の IEEE1394 と DV カメラの DV 端子を接続することも可能ですが、DV 機器との接続には通常 DV 端子との接続をおすすめします。ただしメディアコンバート機能(アナログデータの DV コンバート)との併用時にはお使いのアプリケーションにより動作が異なります。



仕様

入出力	ビデオ信号方式	NTSC/PAL	
	DV (IEEE1394)	4ピン×2(パネル面、ボード上に各1:排他使用) 6ピン×1(パネル面)	
	アナログビデオ 入力端子	ミニDIN 7ピン×1 Sケーブルは直接接続可能。RCAピン(コンポジット) は付属のコンポジットビデオ接続アダプタを 使用して接続。	
	アナログ オーディオ入力	データ	48kHz 16bit 2ch 32kHz 12bit 2ch (データフォーマットは4chですが、入力で きるのはメインの2chのみで、サブの2chに は無音が入ります。)
端子		ピンジャック×2(ステレオ1系統)	
使用資源	割り込み	IRQひとつを使用	
最大消費電流		+5V 600mA, +12V 100mA(ケーブルパワー供給時 1A)	
IEEE1394機器への供給電源		12V/1A(12W) (お使いのシステムによっては12W確保できない場合があります)	
ボード長／幅		175mm／107mm (パネルやコネクタ部分等は含まません)	